

## 案内

### ランチタイム・コンサート

日時 6月18日(月) 12時35分～13時5分  
場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル  
演奏 堀井 美和子(本学オルガニスト)

日時 7月4日(水) 12時35分～13時5分  
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂  
演奏 筒井 淳子(本学オルガニスト)

### 青山キリスト教学生会(ACF)主催 Open Chapel

日時 6月20日(水) 15時～16時45分  
場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル  
講演 塩谷 直也(大学宗教主任)

「力を願ったのに弱くなってしまった!? ～私とキリスト教との出会い～」

### おーる あおやま あーと てん '12

日時 6月26日(火)～7月13日(金)  
テーマ 「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、  
忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙 5:3, 4)  
場所 女子短大ギャラリー(短大北校舎1階)

### 清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月6日(月)～8日(水) 2泊3日  
場所 大学八ヶ岳寮  
テーマ 「ありのままの自分 一心の物語を語ろう!」  
特別講師 藤掛 明 氏(聖学院大学准教授・臨床心理士)  
学内講師 教育人間科学部:河本 洋子  
経済学部:芹田 敏夫  
総合文化政策学部:内山 隆  
理工学部:Charles E. Robertson  
社会情報学部:Stephen G. Lambacher  
宗教部長:伊藤 悟  
宗教主任:シュー土戸 ポール、大島 力、塩谷 直也、高砂 民宣、  
嶋田 順好、森島 豊、福嶋 裕子、大宮 謙、西谷 幸介

参加費 10,000円(往復貸切バス代込)

参加申込締切:7月20日(金)

詳細・参加申込みは各キャンパス宗教センターまで

# 青山学院大学礼拝週報

2012. 6. 18.  
No. 12

神の国節第3週

## キリスト教のシンボル [11]

### 「天地創造」

「初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。『光あれ。』こうして、光があった。神は光を見て、良しとされた。」(創世記 1:1～4a)

創造者にして父なる神の象徴として「手」を用いるのは、キリスト教シンボルの歴史において最も古いものです。この図柄は、この世にさしのべられた神の祝福の御手を描いたもので、神の「天地創造」を表わしています。手のまわりの輪は、その御手の栄光を表わす光輪の輝きを表現しています。神は混沌とした闇のなかに御手をさしのべて、命と希望と光とをわたしたちに与えられたのです。

「天は神の栄光を物語り／大空は御手の業を示す。昼は昼に語り伝え／夜は夜に知識を送る。話すことも、語ることもなく／声は聞こえなくても／その響きは全地に／その言葉は世界の果てに向かう。」(詩編19:2～5)



## 今年度の主題聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、

忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。

(ローマの信徒への手紙 第5章3、4節)